



IRDP の設定

ICMP Router Discovery Protocol (IRDP) を使用すると、IPv4 ホストが他の（ローカルではない）IP ネットワークに対する IPv4 接続を提供するルータを特定できるようになります。この章で説明する IPv4 アドレッシング コマンドの詳細については、『[Cisco IOS IP Application Services Command Reference](#)』を参照してください。この章で説明するその他のコマンドについて詳細が記載されている資料を探すには、コマンド リファレンス マスター インデックス、またはオンライン検索を使用してください。

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報と注意事項については、ご使用のプラットフォームとソフトウェア リリースに対応したリリース ノートを参照してください。この章に記載されている機能の詳細、および各機能がサポートされているリリースのリストについては、『[IRDP の機能情報](#) (P.7) を参照してください。

プラットフォーム サポートとシスコ ソフトウェア イメージ サポートに関する情報を入手するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

この章の構成

- 『[IRDP について](#)』 (P.1)
- 『[IRDP の設定方法](#)』 (P.2)
- 『[IRDP の設定例](#)』 (P.4)
- 『[その他の参考資料](#)』 (P.5)
- 『[IRDP の機能情報](#)』 (P.7)

IRDP について

- 『[IRDP の概要](#)』 (P.2)

IRDP の概要

ICMP Router Discovery Protocol (IRDP) を使用すると、ホストが、他のネットワーク上にある IP ベースのデバイスに到達するためにゲートウェイとして使用できるルータを特定できるようになります。IRDP を実行しているデバイスがルータとして動作する場合、ルータ検出パケットを生成します。IRDP を実行しているデバイスがホストとして動作する場合、ルータ検出パケットを受信します。Cisco IRDP の実装は、RFC 1256 (<http://www.ietf.org/rfc/rfc1256.txt>) に概説されているルータ ディスカバリ プロトコルに完全に適合しています。

IRDP の設定方法

- 「IRDP の設定」(P.2)

IRDP の設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **interface *type number***
4. **no shutdown**
5. **ip address *ip-address mask***
6. **ip irdp**
7. **ip irdp multicast**
8. **ip irdp holdtime *seconds***
9. **ip irdp maxadvertinterval *seconds***
10. **ip irdp minadvertinterval *seconds***
11. **ip irdp preference *number***
12. **ip irdp address *address number***
13. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。 • プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します。
ステップ 2	configure terminal 例： Router# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	interface <i>type number</i> 例： Router(config)# interface fastethernet 0/0	インターフェイスを指定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 4	no shutdown 例： Router(config-if)# no shutdown	インターフェイスをアクティブ (イネーブル) にします。
ステップ 5	ip address <i>ip-address mask</i> 例： Router(config-if)# ip address 172.16.16.1 255.255.240.0	インターフェイスの IP アドレスを設定します。
ステップ 6	ip irdp 例： Router(config-if)# ip irdp	インターフェイスで IRDP をイネーブルにします。
ステップ 7	ip irdp multicast 例： Router(config-if)# ip irdp multicast	(任意) 指定のインターフェイス上にある全システムのマルチキャスト アドレス (224.0.0.1) に IRDP アドバタイズメントを送信します。
ステップ 8	ip irdp holdtime <i>seconds</i> 例： Router(config-if)# ip irdp holdtime 120	(任意) アドバタイズメントが有効である IRDP 期間を設定します。
ステップ 9	ip irdp maxadvertinterval <i>seconds</i> 例： Router(config-if)# ip irdp maxadvertinterval 60	(任意) アドバタイズメントの IRDP 最大間隔を設定します。
ステップ 10	ip irdp minadvertinterval <i>seconds</i> 例： Router(config-if)# ip irdp minadvertinterval 10	(任意) アドバタイズメントの IRDP 最小間隔を設定します。
ステップ 11	ip irdp preference <i>number</i> 例： Router(config-if)# ip irdp preference 900	(任意) デバイスの IRDP プリファレンス レベルを設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 12	<pre>ip irdp address address number</pre> <p>例： Router(config-if)# ip irdp address 192.168.10.2 90</p>	(任意) プロキシ アドバタイズを行うための IRDP アドレスとプリファレンスを設定します。
ステップ 13	<pre>end</pre> <p>例： Router(config-if)# end</p>	現在のコンフィギュレーション モードを終了して、特権 EXEC モードに戻ります。

IRDP の設定例

- 「例：IRDP の設定」(P.4)

例：IRDP の設定

次に、ルータ上で IRDP を設定する方法の例を示します。

```
Router(config)# interface fastethernet 0/1
Router(config-if)# no shutdown
Router(config-if)# ip address 172.16.10.1 255.255.255.0
Router(config-if)# ip irdp
Router(config-if)# ip irdp multicast
Router(config-if)# ip irdp holdtime 120
Router(config-if)# ip irdp maxadvertinterval 60
Router(config-if)# ip irdp minadvertinterval 10
Router(config-if)# ip irdp preference 900
Router(config-if)# ip irdp address 192.168.10.2 90
```

その他の参考資料

関連資料

内容	参照先
Cisco IOS コマンド	『Cisco IOS Master Commands List, All Releases』
IP アプリケーション サービス コマンド	『Cisco IOS IP Application Services Command Reference』

規格

規格	タイトル
この機能がサポートする新しい規格または変更された規格はありません。また、この機能による既存規格のサポートに変更はありません。	—

MIB

MIB	MIB リンク
この機能がサポートする新しい MIB または変更された MIB はありません。またこの機能による既存 MIB のサポートに変更はありません。	—

RFC

RFC	タイトル
RFC 1256	『ICMP Router Discovery Messages』 http://www.ietf.org/rfc/rfc1256.txt

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。</p> <p>以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。</p> <ul style="list-style-type: none">・テクニカル サポートを受ける・ソフトウェアをダウンロードする・セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける・ツールおよびリソースへアクセスする<ul style="list-style-type: none">- Product Alert の受信登録- Field Notice の受信登録- Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索・Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する・トレーニング リソースへアクセスする・TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する <p>この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</p>

IRDP の機能情報

表 1 に、この章に記載されている機能を示します。

プラットフォーム サポートとソフトウェア イメージ サポートに関する情報を入手するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、特定のソフトウェア リリース、フィチャセット、またはプラットフォームをサポートするソフトウェア イメージを確認できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注) 表 1 に、特定のソフトウェア リリース トレイン内の機能に対するサポートが導入されたソフトウェア リリースだけを示します。特に断りのないかぎり、そのソフトウェア リリース トレイン以降のリリースでもその機能がサポートされます。

表 1 IRDP の機能情報

機能名	リリース	機能情報
ICMP Router Discovery Protocol	10.0 12.2(33)SRA	ICMP Router Discovery Protocol (IRDP) を使用すると、IPv4 ホストが他の (ローカルではない) IP ネットワークに対する IPv4 接続を提供するルータを特定できるようになります。 コマンド <code>ip irdp</code> が導入または変更されました。

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2008–2010 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2008–2011, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

